

## 企業情報

[HOME](#) > [企業情報](#) > [BIPROGYの企業活動](#) > [広告宣伝活動](#) > [BIPROGYバドミントンチーム](#) > [feature](#) > [男子チーム](#) > vol.11

## BIPROGYバドミントンチーム

ニュース

選手・スタッフ紹介

試合結果

チームについて

ツイート

いいね！ 0

## feature vol.11

## 山田英孝

profile



バドミントンは、  
自分を成長させてくれたすべての基盤。

――：山田さんの場合、チームをまとめるキャプテンとして、さらには全日本を代表するオリンピック選手として、常に脚光を浴びる“エース”として走り続けてきたわけですが、引退した今、現役時代を振り返ってみると、どのような印象をお持ちですか？

山田：まず、バドミントンに集中できる環境に恵まれていたこと。私がいた部署はバドミントンにとても理解があるところで、いつも周りの方々の気遣いを感じていました。だから今、感謝の気持ちでいっぱいです……。今年に入ってから、上司にご言われたんです、「とにかく職場の人間とのコミュニケーションを大切にしてください。そうすれば会社へ行くことも楽しくなるし、お互いの理解も生まれる。仕事のスキルはあとからついてくるものだから」と。ナショナルチームの遠征で何日も空けると、確かに会社に行きづらくなるのですが、日頃から職場の人たちと密なコミュニケーションをとっていたので、和やかな雰囲気の中でスムーズに職場へ戻れましたね。

――：キャプテンという立場から見て、日本ユニシスバドミントン部はどのようなチームでしたか？

山田：僕が入社した頃に比べると、個々の選手の能力は格段に上がっていると思います。実力的には今のメンバーが歴代の中で最強じゃないでしょうか。ただ、チームの“まとまり”という点ではまだまだ課題があると思います。僕自身、1から10まで細かく説明して引っ張っていくタイプではなかったので、多少コミュニケーション不足だったかもしれませんね。ご存知のように日本ユニシスは、監督、コーチ陣の人材も素晴らしく、環境面は実業団の中でもトップクラス。あとはチームとしての真のまとまりだけです。意見をしっかりと議論し合える、本気でぶつかり合える、そんな関係が構築されれば、本当に強いチームになれると思います。昨年の最後の最後に見た日本リーグ優勝の勇姿が何よりもその証し。このチームがこれまで以上の結束力を持ったら、2連覇、3連覇も決して夢ではありません。

――：山田さんは2度オリンピックを経験されていますが、選出された時はどのような気持ちでしたか？また、どのような意気込みで試合に臨みましたか？

山田：オリンピックなんて考えてもいなかったもので、選ばれた時は嬉しかったですね。シドニーの時はとにかく舞い上がってしまって、何がなんだかわからなかった。周囲の見る目も大きく変わりました。ただ、自分の名前を永遠に残せるという点では大きな達成感がありましたから、シドニー・オリンピック後は“引退”の文字が頭をちらつきました。

もう選手生活に悔いはないと。しかし、先輩たちが胸を貸してくれたからこそ今日があること、そして日本ユニシスがあったからこそオリンピックに行けたことを思い出し、もう一度がんばってみようという気持ちが日増しに強くなっていった。いつも可愛がってくれた先輩たちと一緒に団体優勝したい！この思いが引退という文字を完全に打ち消してくれました。アテネ・オリンピック出場に関しては、団体戦優勝を目標にトレーニングを積んだその延長線上で掴んだチャンスだと思っています。

――：現役生活の中で一番思い出に残っている試合、あるいは苦しかった試合はなんですか？たくさんあるので選定は難しいと思いますが…。

山田：思い出というか、一番プレッシャーがきつかった試合は、2004年のフィンランド国際大会ですね。これは、アテネ・オリンピック代表が懸かった試合で、絶対に負けられない大勝負でした。もう一人の日本人選手が代表の座を狙って猛烈な勢いで追い込んできていたので、プレッシャーは強烈でした。さらに、独りぼっちの遠征だったので練習相手を見つかるのも苦勞する悪環境。こんな最悪の状態の中で、劣勢をひっくり返し優勝をもち取った時は、心の底から嬉しかったですね。逆に思い出したくない試合といえば、2004年の日本リーグでしょうか。最終戦でトナミに負けてしまいました。会場が代々木体育館だったものですから、会社の方がたくさん応援に来てくれていたので、ホント申し訳な

くて落ちこみましたよ。「次、がんばればいじゃないか」と声をかけていただいたのがより救いにはなりましたが。



アテネオリンピック出場



アテネ社行会

――：今後、日本ユニシスバドミントン部に期待すること、あるいは今年新たに加入した新人に対して何かアドバイスがあれば。

山田：今年の実業団は東京で行われるため、大勢の方が応援に来てくれると思いますので、日本リーグに続いてここでも団体戦優勝を決めてほしいですね。新人の皆さんには「チームに優勝してほしい」ではなく「自分が活躍して優勝するんだ」という気持ちを持って挑んでほしい。そうすれば、先輩たちも奮い立ち、緊張感を持ったまとまりができてくると思いますので。

――：引退後のお仕事について少し教えていただけますか？社会人としての今後のビジョンなどありましたら。

山田：簡単に言うと“生体認証”の仕事をしています。パソコンやマンション、銀行のATMなど、指紋や静脈で認証をとるというセキュリティ関連ですね。職場の方々に、僕が一番やりがいを感じられる仕事は何かということを一生涯懸命考えていただいて。いまは右も左もわからないので日々勉強といった感じですね。

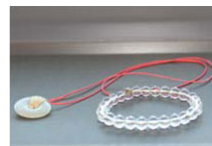
――：それでは最後に、山田さんにとって、ずばりバドミントンとは？

山田：バドミントンがあったから今の自分がある。人間的に成長させてくれたすべての基盤。それから、バドミントンを通して出会った方々、これは僕の宝物ですね。

――：ありがとうございました。そして長い間、お疲れ様でした。

#### 思い出のアイテム：翡翠のお守り

大学3年の時、翡翠を吊るしていた赤い紐が切れそうだったので家に置いていった際、その日、アキレス腱を切ってしまった。それ以来、この翡翠を肌身はなさず持ち歩いている。



#### チームメイトからの言葉

福井：長い間お疲れ様でした。2度もオリンピックに出場した事は本当にすばらしい事だと思います。この経験を次の職場でも活かしてガンバッテ下さい。僕も最年長としてチームを一生涯懸命まとめるつもりですが、もし困った事があれば相談に行くかもしれません。その時はよろしく・・・。

坂本：7年間という選手生活お疲れ様でした。2回のオリンピック出場は英孝さんの努力の結果だと思います。会社の業務でも持ち前の努力で頑張ってください。今までありがとうございました。

仲尾：僕の中では英孝さんとは言えば、よく怪我をしていたなあと思います。でも、試合には出ていて、たぶん痛いなながらも試合までにしっかりコンディショニングすることができる人だったと思います。僕もベテランの域になりましたし、その点を見習って今後活かしていきたいと思います。お疲れ様でした。

中西：長い間お疲れ様でした。国内、海外遠征などいろいろとお世話になりました。英孝さんならバドミントンでの活躍と同じように会社の方でも、第一線で活躍できると思います。頑張ってください！！

池田：お疲れさまです！2度のオリンピック出場は素晴らしいです！！あと最後にリーグ優勝できてよかったです。

早坂：シングルのコーチとして今まで大変お世話になりました。英孝さんから教わったことを試合で活かし、結果を残せるようにこれからがんばります。ありがとうございました。

廣部：短い間でしたがお世話になりました。練習に対する姿勢や考え方など、いろいろな指導をもらったことがすごくためになりました。感謝しています。これからも頑張ってください。

小宮山\*：現役生活お疲れ様でした。英孝さんにはプレーの事はもちろん、自分がユニシスに入るきっかけまで作って頂き、大変お世話になりました。これから会社の仕事が忙しくなると思いますが、バドミントン部の応援もお願いいたします。自分も英孝さんのようにチームを代表するような選手を目指します。

岩脇\*：現役生活おつかれ様でした。頑張ってお山田さんのようにオリンピックに出られるように頑張りますので、応援よろしくお願ひします。



斉藤\* : ユニシスのシングルの柱として長い間お疲れ様でした。山田さんのバドミントンに対する姿勢を見習って自分も頑張っていきたいです。

(\* : 2006年4月 日本ユニシス入社予定者)

(2006年2月22日掲載)

- ・ [中村 薫尚インタビュー >](#)
- ・ [石川 澄インタビュー >](#)

[feature backnumber](#)

< [feature vol.11](#)

HOME

ソリューション

事例紹介

サステナビリティ

株主・投資家情報

企業情報

採用情報

お問い合わせ

- [チームについて](#)
- [選手・スタッフ紹介](#)
- [試合結果](#)
- [ニュース](#)
- [ルール解説](#)
- [LINK](#)
- [お問い合わせ](#)

## 企業情報

## BIPROGYについて

[トップメッセージ](#)[会社概要](#)[Vision2030・経営方針（2021～2023）](#)[コーポレートブランド](#)[グループ会社](#)[拠点所在地](#)[組織図](#)[役員一覧](#)[企業理念](#)[企業行動憲章](#)[調達・購買に関する指針等について](#)[BIPROGYグループの歴史](#)[ニュースリリース](#)[株主・投資家情報](#)[採用情報](#)

## BIPROGYの企業活動

[サステナビリティ](#)[広告宣伝活動](#)[セミナー/イベント](#)[出版物](#)[デジタルメディア BIPROGY TERASU](#)[実業団バドミントン部](#)[BIPROGYグループアンバサダー](#)[東京デイズニールランド「エレクトリカルパレード・ドリムライツ」](#)[東京デイズニールシー「フォートレス・エクスプロレーション」](#)

## BIPROGYの研究活動

[BIPROGY総合技術研究所](#)[Technology Foresight](#)[技術論文BIPROGY技報](#)[BIPROGY研究会](#)

[ご利用にあたって >](#) [個人情報保護について >](#) [情報セキュリティ基本方針 >](#) [ソーシャルメディアポリシー >](#) [サイトマップ >](#)



Copyright © 2023 BIPROGY Inc. All rights reserved.



TOP